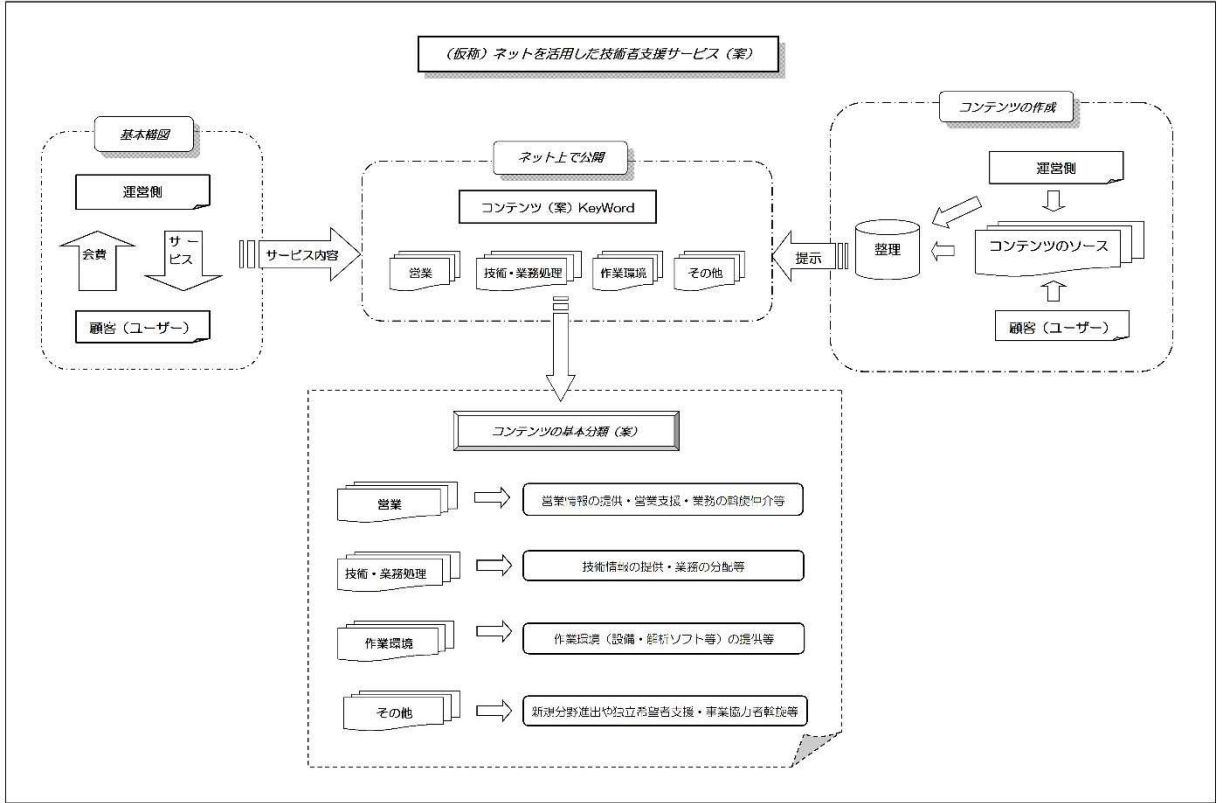


【頭の中を図解で整理する】

1. 図解で書くときのポイント

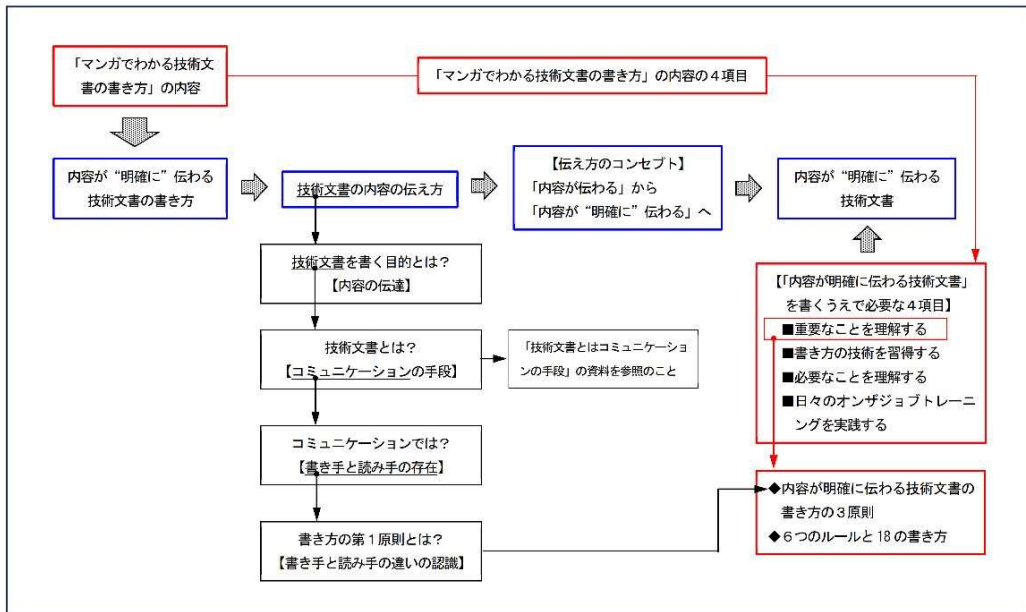
弊社では、図解を使った資料を作成することが多いです。例えば、以下のような資料です。

例 1



また、「マンガで学ぼう・ダウンロードコーナー」の中の資料を図解で作成することもあります(注1)。

例 2



図解で書くと、内容を図の形式で書くことから短時間で内容が明確に伝わります。視覚で内容を理解できるからです^{注2)}。

図解で書くときのポイントは、図解で書く内容の全体を考えるとその中で書く内容の関係を明確にすることです。内容の全体を考えるとおよび内容の関係を明確にすることで「どの内容をどのように配置したらよいか」や「どの内容とどの内容を結び付けたらいいか」がわかります。

注1)：「マンガで学ぼう・ダウンロードコーナー」の中の「図解でわかる『マンガでわかる技術文書の書き方』の内容（その1）」の資料を参照のこと

注2)：「マンガで学ぼう・ダウンロードコーナー」の中の「図解で書く」の資料を参照のこと

2. 頭の中を図解で整理する

営業資料や技術提案書などの内容の一部を図解で書くと説明がしやすく、また、説明を聞く方も説明内容が理解しやすくなります。

この他、図解は、頭の中を整理するときにも使えます。内容を図で書くと頭の中が整理できます。伝える内容の全体を図で考えるとともにその中で書く内容の関係を図にする過程で頭の中が整理できるからです。

伝える内容の関係を考えながら内容を図にしていると「この内容には〇〇も関係がある」などのように、頭の中だけで考えていては気が付かないことにも気が付くことがあります。

例2は、「マンガでわかる技術文書」の内容を説明した図解です。初めに考えていた内容より図解の中で書いた内容が増えました。当初考えていなかった内容にも気が付いたからです。

図解の書き方に決まりはありません。頭の中を整理したいとき図解で内容を書いてみてください。

以 上